

革新的農業研究が拓く食料安全保障と農業の低排出化

11月16日（日） 02:00-03:15（日本時間） @ジャパン・パビリオン

世界全体でのネット・ゼロを達成するためには、あらゆる分野において十分かつ迅速な気候変動緩和の取組が不可欠である。これは食料・農業分野においても例外ではなく、食料・農業分野のネット・ゼロなくしては、世界全体のネット・ゼロは達成できない。このような中、食料安全保障など持続可能性に関しての政策や、食料・農業分野の気候変動緩和の取組を推進めていくことがこれまでも増して重要である。

直近では、食料安全保障と低排出な農業を実現する一連の技術がグローバルサウス地域において実装可能となっており、我が国では、「MIDORI∞INFINITY」の下で民間活力を導入しつつその展開を推進している。

本セミナーは、そのような技術が有するポテンシャルを紹介するとともに、グローバルサウス地域における実装に向けた協力の機会を提供することで、新たなNDCの下での国際的な食料・農林分野での行動を促進することを目的とする。

1. 開会挨拶

農林水産省農林水産省農林水産技術会議事務局長 堺田 輝也

2. 講演

1) 革新的農業研究が拓く食料安全保障と農業の低排出化

国際農研 社会科学領域 領域長 舟木 康郎

2) 水田水管理による緩和策の拡大

バングラデシュ稲研究所 農業経済領域 主任研究員 モハメド シディック ラーマン

国際農研 社会科学領域 主任研究員 小林 慎太郎

国際農研 社会科学領域 主任研究員 レオン 愛

3) BNI強化コムギによる緩和策の拡大

国際農研 生物資源利用領域 プロジェクトリーダー 吉橋 忠

ICAR-IIWBR 主任研究員 チャンドラ ナス ミシュラ

3. 閉会挨拶

国際農研 社会科学領域 領域長 舟木 康郎

お問合せ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 国際研究官室

電話番号：03-3502-7467

（国研）国際農林水産業研究センター 情報広報室

電話番号：029-838-6708



COP30
ジャパンパビリオン公式サイト



視聴URL
(Zoom)